Proposal of common space in urban area

-through three competitions-

Department of Infrastructure Systems Engineering

1085507

Katsunori KITAGAWA

Abstract

In recent years, the urban area have an urban problem. It are traffic congestion, vacant store

and a decline in the standard of living. So, local authority and private businesses is act for the

solution of activation in urban area. Therefore, in the mast's design, it aims at the proposal of

common space in urban area. These purposes are proposed through three competitions.

No.8 urban development, Urban design competitions

1. Urban problem solving

2. Utilize the characteristics of localism

3. Lush greenery

Redevelopment building design competitions of Dimon main drag in urban area parts

1. Put common space out into all kinds of floor

2. Indirect influence of common space

No.9 urban development, Urban design competitions

1. Whole concept of common space in urban area.

2. Use "Lush greenery" in combination with "Indirect influence of common space

" above proposal.

Common space in urban area, Create hustle and bustle by "Lush greenery" and gradual

open space.

Keyword: Lush greenery, Put common space out into all kinds of floor

修士設計要旨

中心市街地における魅力ある空間の提案 -3つの設計競技を通じて-

社会システム工学コース 1085507 北川 克典

目的・構成

近年、中心市街地は過剰な交通量による渋滞、空き店舗による商店街の魅力低減、などさまざまな問題を抱えてる。そこで「市街地の整備改善」、「商業等の活性化」を主とした総合的・一体的な対策を地方公共団体、民間事業者等が連携して推進している。

これからのまちづくりにおいては、そこに生活し活動していることの豊かさが実感でき、誇りのもてる優れた景観を備えた環境整備が重要になっている。現代の活動に相応しい新たな都市景観の形成には、まちの歴史や環境に配慮しながら、その都市固有の品格を備え洗練された表現と演出が求められている。魅力が町の活力を呼び戻し、新たな賑わいを伴って、まち全体が活性化していくことが期待されている。

そこで本修士設計では、中心市街地の魅力ある空間を模索し、提案・設計することと魅力ある空間 を計画する手法について考察することを目的としている。

本修士設計の構成は以下の通りである。

1.では「第8回2005年 まちの活性化・都市デザイン」(主催:まちづくり月間実行委員会、(財)都市デザインパブリックデザインセンター、後援:国土交通省、神奈川県、鎌倉市)を通じて、まちの問題を解決し、土地の雰囲気を生かす計画を提案。2.では「大門中央通り地区市街地再開発ビル設計者選定競技」(主催:大門中央通り地区市街地再開発準備組合)を通じて、共用空間を建物内にさまざまなレベルで配置し、それぞれが緩やかに繋がる計画の提案。3.では「第8回2005年 まちの活性化・都市デザイン」(主催:まちづくり月間実行委員会、(財)都市デザインパブリックデザインセンター、後援:国土交通省、兵庫県、姫路市)を通じて、1.2.での提案を踏まえて、中心市街地における魅力ある空間の提案を行う。

最後にこれらの3つの設計競技を通じて見えてきた「中心市街地における共用空間」について4.で述べる。